

令和5年度 家庭科 授業改善推進プラン

大田区立池上小学校

1 昨年度の授業改善推進プランの検証

(1) 成果

- ・実習で使用する器具・用具・道具を使用する時間がとれるようになり、適切に扱える児童が増えた。
- ・グループ学習で協働することにより、自分の生活を客観的に捉え、生活習慣の改善を念頭におきながら活動できる児童が増えた。

(2) 課題

- ・安全な器具・用具の使い方を ICT 等も利用して理解を深める必要がある。
- ・学習したことを自分のこととして捉え、日常生活に生かしていけるように、常に日常生活と絡めながら考えたり活動したりする必要がある。

2 授業改善のポイント（観点別）

(3) 高学年

知識・技能	思考・判断・表現	主体的に学習に取り組む態度
・基礎的・基本的な知識が身に付けられるように、掲示物を工夫する。 ・<u>安全な器具・用具・道具の使い方を ICT で確認した後、実際に使って確認させる。</u>	・日常生活の中から問題を見出して課題を設定し様々な解決方法を考える。 ・グループ学習を行う中で、他者に教えたり伝えたりする力を身に付け、協働する機会を設ける。	・日常生活にあった場面や相手を想定して、学習課題に取り組ませる。 ・教材や学習形態を工夫し、<u>常に日常生活を絡めながら考えたり活動したりできるようにする。</u>